

■第1回講演会報告

講演会テーマ：「ものづくり企業における製品検査技術」

主催：(公社) 日本技術士会群馬県支部

NPO法人 群馬県ものづくり研究会

日時・場所：平成25年1月18日(金)13:00

群馬県立群馬産業技術センター 第1研修室

演題：「周辺視野目視検査法概論」

講師：元日立製作所 佐々木 章雄 様

講演内容：

視覚機能には、感覚機能、運動機能、情報処理機能の3つがある。また、運動機能には5つの運動があり、情報処理機能は周辺視力、中心視力、瞬間視力、動体視力からなる。それらの説明には分かりやすい事例を示された。また、大脳の視覚経路や各部位の情報量の違いなど興味深い説明がなされた。宮本武蔵の剣道や野球のバッターの話なども印象深く拝聴した。宮本武蔵の決闘を見ると、1対1ばかりでなく、多数の相手と一人で戦ったことが少なくなく、一人の相手とのみ注目していたのでは、相手の挙動は見えなかった。武蔵は、展開する相手の動きを読むための目の使い方を「五輪の書」で説いているとのことである。周辺視野検査法については、検査法の導入のステップや実際の有効な適用例の数々や適用上の注意点など詳細にわたって、伺うことができた。聴講者からは熱心な質問があり、非常に有益な講演であった。

